



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月29日

上場会社名 株式会社エヌエフホールディングス 上場取引所 東
コード番号 6864 URL <https://www.nfhd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉沢 直樹
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 木村 学 (TEL) 045-545-8101
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,878	△20.3	52	△68.0	70	△62.6	188	36.0
2024年3月期第1四半期	2,358	29.1	165	—	187	—	138	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 50百万円(△70.6%) 2024年3月期第1四半期 170百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	26.89	—
2024年3月期第1四半期	19.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	17,865	13,762	69.9
2024年3月期	18,627	13,937	67.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 12,488百万円 2024年3月期 12,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,300	△19.7	150	△66.6	160	△66.6	110	△64.9	15.67
通期	9,500	1.1	500	19.4	520	7.3	360	11.2	51.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 株式会社NF計測技研

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	7,070,000株	2024年3月期	7,070,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	51,226株	2024年3月期	51,226株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	7,018,774株	2024年3月期1Q	7,018,774株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、株価の上昇や鉱工業生産指数などの改善傾向といった事象が見られる一方で、資源・資材価格の高止まりや各種コストの上昇といったインフレ要因が加速するとともに、民間住宅や企業設備投資が弱含みとなる等、内需の脆弱性が顕在化している状況となっています。

当社グループでは、計測制御デバイス関連分野と電源パワー制御関連分野においては、標準品の受注は回復傾向が見られるものの、前期比較的好調であった特注品関連受注が低調であったことなどもあり、受注は前期比減少となりました。また、環境エネルギー関連分野においても、家庭用蓄電システムの新商品遅延の影響が継続しており、受注は前期比減少となりました。売上についても、計測制御デバイス関連分野は前期比増加となったものの、電源パワー制御関連分野と環境エネルギー関連分野で前期比減少し、売上全体でも前期比減少となりました。

こうした中で、営業・生産両面においてコスト耐久力の強化による利益率の向上に努めましたが、営業利益、経常利益は前期比減少となりました。一方、投資有価証券売却益により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比増加となりました。

斯かる状況下、引き続き計測機器や電源機器の新商品を含む拡販強化に加えて、水素関連ビジネス展開、宇宙航空関連ビジネス展開、量子コンピュータ関連ビジネス展開、ヘルスケア関連ビジネス展開など新市場の開拓強化に努めました。

また、グループ会社事業の再編や協働化を継続的に進め、グループ内で保有する技術・開発と営業力との相乗効果の発揮を図りました。営業面では、市場開発型のグループ横断的な営業展開や、北米を始めとする海外市場への取組み体制の強化に努めました。生産面では、製造工程・コストや納期管理の強靱化、生産・製造機能の山口地区集約を通じた製造インフラ改善に注力しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における受注は2,445百万円（前年同期比13.9%減）、売上高は1,878百万円（前年同期比20.3%減）、損益面では、営業利益52百万円（前年同期比68.0%減）、経常利益70百万円（前年同期比62.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は188百万円（前年同期比36.0%増）となりました。

当社グループは、電子電気機器等の製造、販売を行っており、セグメントは単一となります。なお、当社グループにおける製品関連分野別の営業状況は、次のとおりとなります。

《計測制御デバイス関連分野》

計測制御デバイス関連分野での受注は、自動車、携帯電話部品試験用途等の信号発生器、製造装置の故障診断用の電子計測器、研究機関向けの微小信号測定器等の標準品が堅調に推移した一方で、宇宙航空や鉄道インフラ機器向けの機能デバイス特注品が低調な推移となった結果、689百万円（前年同期比22.2%減）となりました。

売上は、宇宙航空用の機能デバイス関連商品、研究開発用の微小信号測定器や電子計測器等が堅調に推移した結果、471百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

《電源パワー制御関連分野》

電源パワー制御関連分野での受注は、家電製造ライン用の交流電源や水素製造用の直流電源などの商品が堅調であった一方、各種産業用のカスタム商品が低調な推移となった結果、943百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

売上は、水素製造用直流電源などの商品が堅調であった一方で、表面処理用電源や産業用カスタム電源等が低調な推移となった結果、712百万円（前年同期比17.3%減）となりました。

《環境エネルギー関連分野》

環境エネルギー関連分野での受注は、電力事業者・需要家向けの送電系統の保護リレー試験機が順調に推移した一方、家庭用蓄電システム商品が減少した結果、671百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

売上は、保護リレー試験機が順調に推移した一方、家庭用蓄電システム商品の販売が減少した結果、560百万円（前年同期比38.5%減）となりました。

《校正・修理分野》

校正・修理分野では、販売製品のメンテナンスサービス向上に注力し、受注は140百万円（前年同期比14.1%増）、売上は133百万円（前年同期比12.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債、純資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、棚卸資産などが増加したものの、現金及び預金、売上債権、固定資産などの減少により、前連結会計年度末と比較して762百万円減少し、17,865百万円となりました。

負債は前連結会計年度末と比較して587百万円減少し、4,102百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して174百万円減少し、13,762百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において2024年5月14日付「2024年3月期決算短信」にて公表しました業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,341,220	4,948,932
受取手形及び売掛金	2,503,875	2,002,395
電子記録債権	753,536	931,311
商品及び製品	837,498	935,417
仕掛品	1,401,870	1,484,522
原材料	2,150,432	2,116,027
その他	249,386	263,764
流動資産合計	13,237,820	12,682,372
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,781,639	1,781,639
その他(純額)	2,035,893	2,015,884
有形固定資産合計	3,817,532	3,797,523
無形固定資産	295,427	271,559
投資その他の資産	1,276,604	1,113,582
固定資産合計	5,389,564	5,182,665
資産合計	18,627,385	17,865,037
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	433,375	411,991
電子記録債務	1,002,090	814,696
短期借入金	210,000	1,010,000
未払法人税等	116,889	35,124
賞与引当金	253,400	105,513
役員賞与引当金	38,797	—
製品保証引当金	10,196	9,943
その他	924,864	835,247
流動負債合計	2,989,614	3,222,516
固定負債		
長期借入金	1,412,112	612,891
退職給付に係る負債	127,139	131,360
長期未払金	43,624	42,955
資産除去債務	12,205	12,105
その他	105,332	80,354
固定負債合計	1,700,414	879,667
負債合計	4,690,028	4,102,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,317,200	3,317,200
資本剰余金	1,313,033	1,313,033
利益剰余金	7,637,294	7,601,403
自己株式	△23,739	△23,739
株主資本合計	12,243,789	12,207,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	397,407	280,319
その他の包括利益累計額合計	397,407	280,319
非支配株主持分	1,296,159	1,274,636
純資産合計	13,937,356	13,762,853
負債純資産合計	18,627,385	17,865,037

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	2,358,163	1,878,530
売上原価	1,614,920	1,152,983
売上総利益	743,242	725,547
販売費及び一般管理費	577,495	672,562
営業利益	165,746	52,985
営業外収益		
受取利息	8	16
受取配当金	17,658	16,599
その他	8,604	4,382
営業外収益合計	26,270	20,998
営業外費用		
支払利息	2,278	2,123
為替差損	832	609
その他	1,443	1,224
営業外費用合計	4,554	3,957
経常利益	187,462	70,026
特別利益		
固定資産売却益	—	389
投資有価証券売却益	—	85,535
特別利益合計	—	85,924
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	187,462	155,951
法人税、住民税及び事業税	2,054	12,498
法人税等調整額	49,591	△23,733
法人税等合計	51,646	△11,234
四半期純利益	135,816	167,185
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,937	△21,523
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,754	188,709

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	135,816	167,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,686	△117,087
その他の包括利益合計	34,686	△117,087
四半期包括利益	170,503	50,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,441	71,621
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,937	△21,523

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	56,984千円	85,072千円